

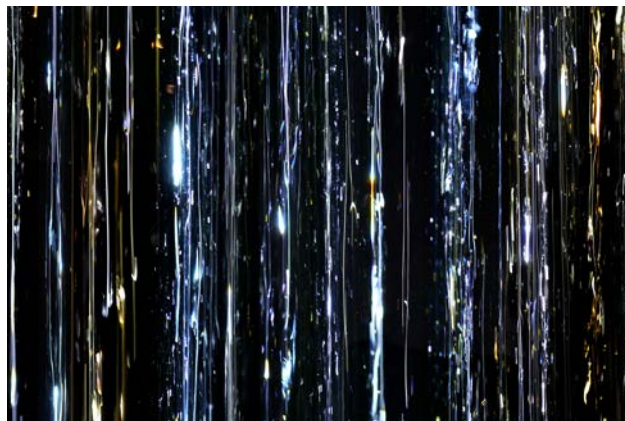
NEWS RELEASE

2020.8.25

《会期延長》及び《限定ライブイベント開催》

Takahiro Matsuo 「INTENSITY」

2020年9月22日(火・祝)まで会期延長



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、美とテクノロジーで「光」「空間」「人」「インタラクション」が融合した光のアートやデザインワークを手がけるアーティスト 松尾 高弘の展覧会「INTENSITY」について、2020年9月6日(日)にて終了予定の会期を、ご好評につき9月22日(火・祝)まで延長することを決定しました。

併せて、9月6日(日)には、展示作品とサウンドアートとのコラボレーションによる限定ライブイベントを開催します。

松尾高弘は映像、照明、オブジェクト、テクノロジー、インタラクションによる光のインスタレーションを制作しています。その作品は映像やライティングを主として、プログラミングやシステムをも自ら手がける等、アナログからデジタルを横断する独自のクリエイションが特徴であり、身体や感覚に訴えかけるエモーショナルな空間インスタレーションを得意としています。

本展では、光や現象による「INTENSITY(=強度)」をコンセプトに、光のエネルギーやコントラストを力強く知覚体験できる作品3点を展示しています。新作の「SPECTRA」は世界初の技術を使った光と水のインスタレーションで、太陽光の放射角を持つ特殊な光が水を透過して反射することにより、閃光のような眩い光を放ちます。

この度、新作「SPECTRA」とサウンドアーティスト高橋^{あきら}全とのコラボレーションによる限定ライブイベントを9月6日(日)に開催します。音楽に合わせて演出される光の群は鑑賞者の心へと響き、内に秘めた自らの強さを目覚めさせてくれるイベントです。なお、イベントの様子は後日webにて配信予定です。さらに、9月8日(火)から、毎日18:20~18:40(約20分間)サウンドアーティスト高橋全監修による、「INTENSITY」をイメージしたオリジナルBGMで会場を演出します。

|| 展覧会概要 ||

展覧会名: Takahiro Matsuo 「INTENSITY」

会 期: 2020年7月20日(月) - 9月22日(火・祝)《会期延長》

休 館 日: 2020年9月7日(月)、9月14日(月)

開館時間: 11:00~18:40

入 場: 入場無料 / webによる事前予約制

会 場: ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

アクセス: 東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

主 催: 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

U R L: <http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/>

※状況により変更になる場合がございます。ギャラリーHPで最新の情報をご確認の上、ご来館いただきますようお願い申し上げます。

左: FLARE (一部)

2020年 素材: ポリカーボネート・LED

サイズ: Φ1800・D350 mm

右: SPECTRA (一部)

2020年 素材: 水・特殊LED

サイズ: Φ3000・H2800 mm

【リリースに関するお問い合わせ】 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】 ポーラ ミュージアム アネックス TEL 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

POLA MUSEUM ANNEX

|| プロフィール ||

松尾 高弘 Takahiro Matsuo

1979年生まれ、福岡県出身。株式会社ルーセントデザイン（LUCENT）代表。九州芸術工科大学大学院修了。

映像、照明、オブジェクト、インタラクションと、美的表現による光のインスタレーションを中心に、自ら制作する映像やライティング、プログラミングなど、多彩な表現やテクノロジーによるアートワークを一貫して手がける。自然界の現象と法則性、イメージーションによる繊細な光の表現とエモーショナルな作品群によって、都市や商空間のパブリックアート、各国のエキシビジョン、ラグジュアリーブランドのためのアートやデザインなど幅広く展開している。http://www.lucnet-design.co.jp/

高橋 全 Akira Takahashi

ピアニスト／コンポーザー／エンジニア 1960年、名古屋生まれ。ハンプルク国立音楽大学で学び、ヨーロッパの各地でチェンバリスト、オルガニストとして演奏活動を繰り広げた後に帰国。以降ピアニスト、作曲家として、自身のソロCDを10枚リリースする一方で、数多くの歌手のサポート、邦楽、雅楽の分野とのコラボレーション、映像音楽の分野での楽曲製作の他、録音エンジニア・CDプロデューサーとしての活動もこなしている。

|| 限定ライブイベントについて ||

展示中の新作「SPECTRA」とサウンドアーティスト高橋全とのコラボレーションによるライブイベントを開催します。

日 時：2020年9月6日（日）11:00- / 13:00- / 15:00- （定員：各回10名 / イベント時間：約45分予定）

参加方法：ご自身のInstagramアカウントで「ギャラリー公式アカウント(@pola_annex)」をフォローのうえ、イベント告知にアクセスし、参加希望時間の投稿に「いいね！」を行った方から抽選でご招待します。

詳細はギャラリーHPにてご確認をお願いします。

|| 展示作品 ||

1. Phenomenon / フェノメノン

気流や炎などの流体を、無数の点群のふるまいによって「現象美」として視覚化した映像インスタレーション。実際の物理法則に基づき、デジタルテクノロジーによって緻密にシミュレーションされた数百万個の粒子群が、無重力の3Dキャンバス空間で刻々とフォルムを変え、流れながら漂い、消えていく。（2017年制作 12分20秒）



2. FLARE / フレア

太陽や星の恒星、結晶のような眩い光と透明なプリズム多面体によるライティングオブジェクト。輝く光の集合体として、光そのものが力強く放射される現象と光のエネルギーを物質化している。プリズムの透明と輝き、そこから放たれる光線によって、唯一無二の輝きを生み出す。



3. SPECTRA / スペクトラ

世界初の技術によって作り出す太陽光の放射角を持つ特殊なLEDの光がリアルな水に透過し反射することで、閃光や流星のように、まばゆいほどの輝きを放つ水と光のインスタレーション。無数の光の線や雫が空間で重力の影響を受けながら、時間とともに形やコントラストを変え、鑑賞者の見る角度と水の反射によって、スペクトルの色彩が変化し続ける。



|| 事前予約制について ||

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、当面の間、開館時間を短縮し、ウェブサイトでの事前予約制に致します。

ご予約はギャラリーHP（www.po-holdings.co.jp/m-annex/）からお願い致します。

来館時間枠：(1) 11:00 - 11:40 (2) 12:00 - 12:40 (3) 13:00 - 13:40 (4) 14:00 - 14:40

(5) 15:00 - 15:40 (6) 16:00 - 16:40 (7) 17:00 - 17:40 (8) 18:00 - 18:40 （各回、定員入替制）

※9月8日（火）より毎日18:20から約20分間、SPECTRAの会場オリジナルBGMでの特別演出を行います。

※事前予約をされていない方はご入場できません。

※ご予約の時間枠を過ぎてのご入場はご遠慮ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための館内での取り組みやお客さまへのお願いについて、詳細をギャラリーHPにてお知らせしております。ご一読のうえ、ご来場いただきますようお願い致します。